



6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		県内在住者を中心とした、延べ宿泊者数の増加。							
指標	指標名	8月～3月延べ宿泊者数（外国人を除く）					指標の種類		
	指標式	(8月～3月)延べ宿泊者数 - 外国人延べ宿泊者数 (千人)					成果指標 業績指標		
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a			1,583					1583
	実績b		1,583	データ等の出典					
	東北 全国			観光庁 宿泊旅行統計					
把握する時期								当該年度中 月 翌年度 07月 翌々年度 月	

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	30年度	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北 全国								
把握する時期								当該年度中 月 翌年度 月 翌々年度 月	

指標を設定することができない場合の効果の把握方法  
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

**事業の必要性**

**現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性**  
 観光需要の減少を最小限に抑えるため、当該事業は必須である。

**住民ニーズに照らした事業の必要性**  
 観光需要が低下しており、消費促進や安全対策にかかる支援が求められており必要性は高い。

**事業の県関与の必要性**  
 法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの  
 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの

県内全域の観光地と宿泊施設に対して偏りなく支援を行う必要があるため、県のみが実施可能な事業である。

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
重点事業	その他